

政策番号	20	政策分野	歩くまち
------	----	------	------

基本方針	市民、事業者、行政が一体となって「歩いて楽しいまちづくり」を推進することにより、クルマを重視したまちとくらしを、京都にふさわしい「歩く」ことを中心としたまちとくらしに力強く転換していく。
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------

担当局	都市計画局	共管局	建設局, 交通局
-----	-------	-----	----------

政策に関係する 主な分野別計画等	「歩くまち・京都」総合交通戦略 京都市交通局市バス・地下鉄事業経営ビジョン 京都・新自転車計画
---------------------	-------------------------------------------------------

政策の評価

1 客観指標評価

政策の客観指標評価		平成23 評価値	令和2 目標値	平成 30	令和 元	令和2年度評価				
						前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1	公共交通機関について残念と評価した割合(%)	12.6	6.3	b	c	10.0	9.8	7.0	60.0%	c
2	放置自転車台数(台)	4,200	0	a	a	236	237	146	37.7%	e
3	自転車走行環境の整備延長(km)	-	180.0	-	-	90.1	141.0	144.5	97.6%	a
				a	b					c

施策の客観指標評価		評価		
施策番号	施策名	平成30	令和元	令和2
2001	世界トップレベルの使いやすさをめざした公共交通の再編強化(1指標)	a	b	a
2002	歩く魅力を最大限に味わえるような歩行者優先のまちづくり(1指標)	b	b	a
2003	歩いて楽しいくらしを大切にするライフスタイルへの転換(「スローライフ京都」大作戦)(1指標)	b	b	b
2004	地下鉄の魅力向上とまちづくりへのさらなる活用(1指標)	a	a	b
2005	歩行者と共存可能な自転車利用の促進(1指標)	a	a	a
(5施策平均)		a	a	a

政策の客観指標総合評価 (政策の客観指標評価: 施策の客観指標評価=1:0.5)	平成30	令和元	令和2
	a	a	b

2-1 市民生活実感評価

番号	設問	評価		
		平成30	令和元	令和2 [※]
1	京都では、過度な自動車利用を控え、歩くことを中心としたライフスタイル(くらし方, 生き方)が大切にされている。	c	c	-
2	京都での移動には、公共交通が便利である。	b	b	-
3	歩いてこそ魅力を満喫できるまちとなっている。	a	b	-
4	まちなかや観光地において、自動車による渋滞が減っている。	d	d	-
5	地下鉄, 市バスは, 市民生活に役立っている。	a	a	-
6	駐輪場の整備や自転車の利用マナーの向上により, 自転車と歩行者が共存できている。	c	c	-
政策の市民生活実感調査総合評価		b	b	-

2-2 政策の重要度(27政策における市民の重要度)

平成30年度		令和元年度		令和2年度 [※]	
順位	%	順位	%	順位	%
20	77.8%	20	75.3%	-	-

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により調査を一時休止しています。

<総合評価>

平成30	B	令和元	B	令和2	B	政策の目的がかなり達成されている
------	---	-----	---	-----	---	------------------

<原因分析>

【客観指標総合評価】

- b評価以上であり、施策の効果が客観指標に表れている。
- c評価以下であり、次の原因が考えられる。

【市民生活実感調査総合評価】

- b評価以上であり、施策の効果が市民の実感に表れている。
- c評価以下であり、次の原因が考えられる。

【総括】

・客観指標評価については「放置自転車台数」の目標達成度が下がったことからb評価に下がったが、市民生活実感調査については「地下鉄、市バスは、市民生活に役立っている。」と思う回答が多いことなどから、b評価で推移している。総合的に判断して、当該政策の目標はかなり達成されていると評価できる。

今後の方向性の検討

<この政策を構成する施策とその総合評価(客観指標評価+市民生活実感評価)>

施策番号	施策名	総合評価		
		平成30	令和元	令和2
2001	世界トップレベルの使いやすさをめざした公共交通の再編強化	B	B	B
2002	歩く魅力を最大限に味わえるような歩行者優先のまちづくり	B	B	B
2003	歩いて楽しい暮らしを大切にするライフスタイルへの転換(「スローライフ京都」大作戦)	B	B	B
2004	地下鉄の魅力向上とまちづくりへのさらなる活用	A	A	B
2005	歩行者と共存可能な自転車利用の促進	B	B	B

<今後の方向性>

①世界トップレベルの使いやすさをめざした公共交通の再編強化

- ・西大路駅・桃山駅(JR西日本)のバリアフリー化整備、京都駅(JR西日本)の可動式ホーム柵の整備を継続する。なお、桃山駅(JR西日本)については、令和2年度に整備を完了させる。
- ・交通事業者等と連携し、公共交通の利便性向上やネットワーク構築等に取り組み、京都に住む人・訪れる人が安心・安全、快適・便利に利用できる公共交通網を構築する。

②歩く魅力を最大限に味わえるような歩行者優先のまちづくり

- ・まちなかや観光地における自動車渋滞の解消を目指し、パークアンドライドの利用促進、自動車利用の抑制策を推進する。
- ・人と公共交通優先の「歩くまち・京都」の実現に向けて、都市計画をはじめ、環境、福祉、教育、景観、産業などの幅広い分野の政策と融合した取組を進める。

③歩いて楽しい暮らしを大切にするライフスタイルへの転換

- ・「歩いて楽しい暮らしを大切にするライフスタイルへの転換」のための機会や情報を、様々な媒体を用いて発信・提供することにより、市民・観光客と一体となって過度な自動車利用を抑制する「スローライフ京都」大作戦(プロジェクト)を推進する。

④地下鉄の魅力向上とまちづくりへのさらなる活用

- ・新型コロナウイルス感染症の影響によりお客様数が大幅に減少し、地下鉄・市バス事業の経営はかつてないほど危機的な状況に直面している。
- ・お客様に安全・安心に御利用いただける環境を整えるため、引き続き、御利用の皆様の御理解と御協力をいただきながら、感染拡大防止を徹底する。
- ・また、新型コロナウイルス感染症の影響などによる社会情勢の変化を踏まえた的確な経営判断の下、市民の足をしっかりと確保していく。

⑤歩行者と共存可能な自転車利用の促進

- ・市内の鉄道駅周辺において、「民間自転車等駐車場整備助成制度」の活用等により、更なる駐輪施設の整備を目指す。
- ・自転車と歩行者の共存が課題となっていることから、上記施設整備と合わせ、自転車走行環境の整備や自転車利用者のルール・マナーの啓発の推進により、危険な自転車利用や放置自転車を減少させ、安心・安全で快適な歩行空間の確保を目指す。
- ・「放置自転車台数」については、ピーク時の100分の1以下に減少しており実績を上げているものの、買い物や食事等での短時間の放置が依然として残っており、引き続き、地域や商店等と連携した啓発活動等に注力していくとともに、次期自転車総合計画においても放置自転車対策を推進していく。

政策名	20	歩くまち
指標名	公共交通機関について残念と評価した割合（％）	
担当部室	歩くまち京都推進室	連絡先 222-3483
1 指標の説明 観光客へのアンケートで公共交通機関について「残念」と回答した割合（日本人）		
2 指標の意味 本市の公共交通機関に対する観光客（日本人）の残念度の割合を示す指標		3 算出方法・出典等 出典：京都観光総合調査
4 数値		
10年後（令和2年度）の目標値	平成24年度評価値 12.6	令和2年度目標値 6.3
	根拠 現況値（平成23年度）から半減	
	前回数値 平成30年度 10.0	最新数値 令和元年度 9.8
	推移 0.2ポイント減	単年度目標値 数値 7.0
		根拠 平成23年度数値（12.6%）より毎年0.7%減少
	達成度 60.0%	
	全国順位	中長期目標
	数値	目標年次 達成度
	数値 -	令和2年度 44.4%
		根拠 現況値（平成23年度）から半減
	備考	
5 評価基準 単年度目標値の達成度が a：100%以上 b：80%以上100%未満 c：60%以上80%未満 d：40%以上60%未満 e：40%未満		
6 基準説明 単年度目標値の達成度が100%以上の場合を最高のaとし、以下20%刻みで設定した。		
7 評価結果		
平成30	令和元	令和2
b	c	c

指標名	放置自転車台数（台）	
担当部室	自転車政策推進室	連絡先 222-3565
1 指標の説明 京都市内の鉄道駅周辺における放置自転車の台数		
2 指標の意味 「歩くまち・京都」の実現に向けた進捗状況を示す指標		3 算出方法・出典等 出典：事業担当課調べ
4 数値		
10年後（令和2年度）の目標値	平成23年度評価値 4,200	令和2年度目標値 0
	根拠 令和2年度までに放置自転車台数を0台とする（当初の最終目標を達成したため新たに設定）。	
	前回数値 平成30年度 236	最新数値 令和元年度 237
	推移 1台増加	単年度目標値 数値 146
		根拠 平成25年度の実績値（1,019台）から令和2年度目標値（0台）まで均等に減少するものとして単年度目標値を設定
	達成度 37.7%	
	全国順位	中長期目標
	数値	目標年次 達成度
	数値 -	-
		根拠
	備考	
5 評価基準 単年度目標値に対する達成率 a：100%以上 b：90%～100%未満 c：80%～90%未満 d：70%～80%未満 e：70%未満		
6 基準説明 単年度目標値の達成度が100%以上の場合を最高のaとし、以下10%刻みで設定した。		
7 評価結果		
平成30	令和元	令和2
a	a	e

政策名	20	歩くまち																		
指標名	自転車走行環境の整備延長 (km)																			
担当部室	自転車政策推進室	連絡先 222-3565																		
1 指標の説明 京都市内の重点地区（都心部地区，西院地区，らくなん進都地区）における，幹線道路への自転車走行推奨帯や，細街路への路面表示（ピクトグラム）等の整備延長																				
2 指標の意味 自転車が安全に走行できる環境の整備		3 算出方法・出典等 出典：事業担当課調べ																		
4 数値 <table border="1"> <tr> <td>10年後(令和2年度)の目標値</td> <td>平成23年度評価値</td> <td>令和2年度目標値</td> <td>根拠</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-</td> <td>180.0</td> <td>京プラン実施計画 第2ステージ</td> </tr> </table>			10年後(令和2年度)の目標値	平成23年度評価値	令和2年度目標値	根拠		-	180.0	京プラン実施計画 第2ステージ										
10年後(令和2年度)の目標値	平成23年度評価値	令和2年度目標値	根拠																	
	-	180.0	京プラン実施計画 第2ステージ																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>前回数値</th> <th>最新数値</th> <th rowspan="2">推移</th> <th colspan="2">単年度目標値</th> </tr> <tr> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>数値</th> <th>根拠</th> <th>達成度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数値</td> <td>90.1</td> <td>141.0</td> <td>50.9km増</td> <td>144.5</td> <td>平成27年度現況値(2.5km)から令和2年度の目標値(180km)達成のために当年達成すべき数値(令和2年度の目標値から各年度の目標値を等差的に算出)</td> <td>97.6%</td> </tr> </tbody> </table>				前回数値	最新数値	推移	単年度目標値		平成30年度	令和元年度	数値	根拠	達成度	数値	90.1	141.0	50.9km増	144.5	平成27年度現況値(2.5km)から令和2年度の目標値(180km)達成のために当年達成すべき数値(令和2年度の目標値から各年度の目標値を等差的に算出)	97.6%
	前回数値	最新数値		推移	単年度目標値															
	平成30年度	令和元年度	数値		根拠	達成度														
数値	90.1	141.0	50.9km増	144.5	平成27年度現況値(2.5km)から令和2年度の目標値(180km)達成のために当年達成すべき数値(令和2年度の目標値から各年度の目標値を等差的に算出)	97.6%														
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">全国順位</th> <th colspan="3">中長期目標</th> <th rowspan="2">根拠</th> </tr> <tr> <th>数値</th> <th>目標年次</th> <th>達成度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数値</td> <td>-</td> <td>180km</td> <td>令和2年度</td> <td>78.3</td> <td>京プラン実施計画 第2ステージ</td> </tr> </tbody> </table>				全国順位	中長期目標			根拠	数値	目標年次	達成度	数値	-	180km	令和2年度	78.3	京プラン実施計画 第2ステージ	備考 平成30年10月に「京都・新自転車計画」が「地方版自転車推進計画（～R2）」として位置づけられたことを受け，自転車活用環境の整備を促進するため，新たに目標値を設定		
	全国順位	中長期目標			根拠															
		数値	目標年次	達成度																
数値	-	180km	令和2年度	78.3	京プラン実施計画 第2ステージ															
5 評価基準 単年度目標に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上80%未満 c：40%以上60%未満 d：20%以上40%未満 e：20%未満		6 基準説明 当該指標については，住民との合意形成が前提となることから，これが80%以上となる場合をaとし，以下20%刻みで基準を設定した。																		
		7 評価結果 <table border="1"> <tr> <th>平成30</th> <th>令和元</th> <th>令和2</th> </tr> <tr> <td>-</td> <td>-</td> <td>a</td> </tr> </table>	平成30	令和元	令和2	-	-	a												
平成30	令和元	令和2																		
-	-	a																		